

12月号



五本木 だより



「いのちのバトンをつなぐユネスコスクールの子」

<http://www.meguro.ed.jp/meghngeh/>

令和6年12月 2日
目黒区立五本木小学校
校長 海老江 直子

午前5時間制
40分授業 実施

目黒区人権教育推進校
令和7年1月17日発表

<教育目標>

持続可能な社会の実現
のために行動できる
将来の担い手となる
子どもを育てる
○よく考える子
○心ゆたかな子
○元気な子
○やりとげる子



学級園で実ったヘチマ

自分の大切さとともに他の人の大切さを認める

～人権週間(「誰か」のことじゃない。)～

校長 海老江直子

今年もあとひと月、校庭やまちの木々も色づき、冬支度を始めているようです。11月学習発表会では多くの保護者、地域の皆様に御参観いただきありがとうございました。子どもたちはこれまで学習したことを工夫を凝らし発表することができました。また、連合音楽会でも5年生は練習の成果を発揮することができ、会場は鳴りやまない大きな拍手に包まれていました。一人ひとりがこれまでの学びを振り返り、懸命に練習する姿は次の活動につながっていくと思います。

さて、12月4日から人権週間が始まります。昭和23年(1948年)12月10日、国際連合第3回総会において、全ての人民と全ての国とが達成すべき共通の基準として、「世界人権宣言」が採択されました。世界人権宣言は、基本的人権尊重の原則を定めたものであり人権保障の目標や基準を初めて国際的にうたったものです。採択日12月10日は、「人権デー(Human Rights Day)」とし、法務省は人権デーを最終日とする1週間を「人権週間」と定め、全国的に人権啓発活動が行われています。法務省ホームページには、人権問題は決して自分以外の「誰か」のことではないことに気付くための人権啓発動画が配信されています。様々な偏見や差別を解消し、誰もが互いの人権を尊重し合う共生社会の実現を目指すことは、ユネスコスクールとして取り組んでいる持続可能な開発目標(SDGs)にもつながります。人権週間には、学校全体で自分を大切にするとともに他の人も大切にすることを考えるきっかけになるとよいと考えています。

本校では目黒区人権教育推進校として、研究主題「自ら学び つなげ 広げ 深める児童の育成～児童の人権感覚を高め、豊かなコミュニケーションを図る指導の工夫～」に取り組んでいます。人権オープンスクールではパラリンピック競泳選手の成田真由美さんに来ていただき、お話を聞くことができました。水泳を始められたきっかけやパラリンピックのこと、友達のこと、日頃思っていたらいいことなど、子どもたちは成田真由美さんから多くのことを学ぶことができました。1月17日には授業公開・報告会を行います。報告会のなかで、成田真由美さんにご講演いただく予定です。保護者・地域の皆様には体育館で行う研究発表、講演会にぜひお越しいただきたく、ご案内申し上げます。他校からご来校いただく皆様とともに、学校、保護者、地域が一体となり、人権について学ぶ一日となれば幸いです。

今年一年、本校の教育活動にご理解・ご協力いただきありがとうございました。今後ともよろしくお願いいたします。

【12月の行事予定】

日	曜	行事予定
1	日	
2	月	個人面談① 児童下校 13:45
3	火	個人面談② 児童下校 13:45 避難訓練(不審者対応) ロッテ出前授業(5)
4	水	特別時程
5	木	個人面談③ 児童下校 13:45
6	金	個人面談④ たてわり班活動
7	土	
8	日	
9	月	代・委員会 草木遊びゲストティーチャー(1)
10	火	個人面談⑥ アウトリーチプログラム(4)
11	水	クラブ
12	木	
13	金	とも遊び いじめ問題を考えるめぐろ子ども会議(5)
14	土	

日	曜	行事予定
16	月	
17	火	
18	水	クラブ
19	木	
20	金	子どもまつり とも遊び
21	土	
22	日	
23	月	社会科見学(4)
24	火	
25	水	長期休業前朝会 給食なし 12:45 下校
26	木	冬季休業日始
※12/29～1/3は、機械警備のため、校舎内には入れないので、ご注意ください。		
1月(令和7年)		
7	火	冬季休業日終
8	水	給食なし 11:00 下校(1～4) 12:45 下校(5・6)

◆子どもまつり◆

「今まで学習したことを生かし、みんなで協力して伝えよう」

特別活動部 鈴木 琢巳

今年は、2年ぶりに子どもまつりが今年20日に行われます。現在、それぞれのクラスで異学年とのかわりを深められる楽しいお店になるように、工夫してお店づくりの計画を進めています。

少人数でも楽しめるお店づくりを進めるとともに、SDGsの観点から身の回りにあるものを上手にリサイクルして遊びに生かすように取り組むことが、五本木小ならではの特色です。当日は、2年生から6年生のクラスがお店を担当し、1年生と各クラスの半分の児童がお客さんとなって、前半と後半で店番を交代しながら、お店をめぐることとなります。お店屋さんとして、また、お客さんとしての両方を体験することで新たな発見や気づきもあることでしょう。

当日は、保護者の皆様の参観ができますので、お越しいただいたときには、子どもたちの熱心な活動や活躍ぶりをご覧いただければと思います（ご参観の際には、名札をご着用ください）。

◆ユネスコスクール 学年の窓◆

「体験活動を通して」

担当 4年

4年生は、前期から今まで、多くの体験活動を行ってきました。社会科では、清掃工場見学、水道キャラバン、ごみの分別体験、電気の省エネ体験、国語では、新聞記者の方から取材について学びました。また、総合的な学習の時間には、アイマスク体験、車いす体験、手話体験、ゴールボール体験、車いすラグビー観戦、オリンピックによる講話などの活動にゲストティーチャーを招き、行ってきました。先日の代々木第二体育館で行われた車いすラグビーを観戦した際には、車いす同士がぶつかり合う音を聞き、スポーツとしての激しさや熱さなどを感じることができたとともに、障害のあるなしに関係なく、真剣に取り組むことの「かっこよさ」に気付くことができました。体験活動の中で本物に触れることで、教科書やインターネット上のサイトでは分からない雰囲気や人々の思いを感じ取ることができ、さらに「もっと知りたい」「どうしてだろう」などと興味をもって、自ら調べたい内容を見つけたことで、主体的に学習に臨むことができています。

今後も、社会科見学で防災館見学、中央防波堤埋め立て処分場などに行く予定です。このような体験活動からも多くの気づきを得て、主体的に学習に取り組めるようにしていきます。



<12月の生活目標>

「だれとでも助け合い、仲良くしましょう。」

五本木小学校では、学校生活において、自分一人ではできないことを友達や学級のみんなと力を合わせることによって実現できたという喜びや達成感を味わう体験を大切にしています。先月に行われた「学習発表会」では、一つのテーマを発表するために、学年全員で協力して成功させることができました。今後も、互いのよさを認め合い、共に活動する楽しさを味わわせる行事をつくっていきたいと思っています。また、今月は目黒中央中学校区の5校で行われる「いじめ問題を考えるめぐろ子ども会議」に5年生が参加します。5年生に限らず、学級で、学年で、学校全体で繰り返し「いじめ」について話し合い、学校の教育活動全体を通して、だれとでも仲良く助け合うことのできる子どもを育てていきます。

学校評価アンケートへの

ご協力ありがとうございます。

締切は、12月4日（水）です。

保護者の方向け→



地域の方向け→

